

救急蘇生法講習会資料

日南市消防本部・消防署

傷病者を発見

①呼びかけ

②大声で叫び応援を呼ぶ

③119通報(心停止の確認方法や胸骨圧迫の指示や助言を受けよう)
AEDの手配

④呼吸をみる(10秒以内)

普段どおりの呼吸あり

・気道確保
・応援、救急隊を待つ
・回復体位を考慮する

呼吸なし

・普段どおりの呼吸ではない
(しゃくりあげるような途切れ途切れの呼吸)
・普段どおりの呼吸かわからない

回復体位



⑤胸骨圧迫

・強く(約5cmしっかり圧迫・小児は胸の厚さの約1/3)
・速く(100~120回/分)※乳児は指2本で胸の厚さの約1/3
・絶え間なく(中断を最小にする)

⑥人工呼吸

・人工呼吸の技術や意思があれば実施する

⑦心肺蘇生

・胸骨圧迫30回+人工呼吸2回を繰り返す

⑧AED到着

⑨電源を入れる

⑩電極パッドを装着

(パッドを貼る場合の注意点)

・胸が濡れている場合は、ふき取る
・心臓ペースメーカーが埋め込まれている場合は、そこを避けてパッドを貼る
・胸の貼り薬は、はがしてパッドを貼る

⑪心電図の解析

電気ショックは必要か?

繰り返し

繰り返し

必要あり

必要なし

⑫電気ショック1回

その後ただちに胸骨圧迫から心肺蘇生を再開

ただちに胸骨圧迫から心肺蘇生を再開

※救急隊に引き継ぐまで、または傷病者に呼吸や目的のある仕草が認められるまで心肺蘇生を続ける。

AEDを利用した救命処置の手順

① [反応をみる]



② [助けを呼ぶ]



③ [119番通報とAEDの手配]



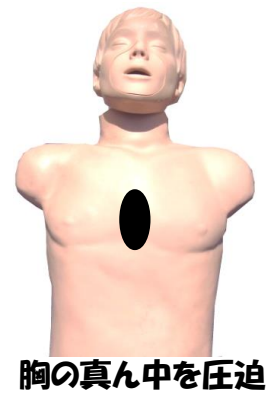
④ [呼吸の確認] ※胸と腹部の動きを見る



⑤ [胸骨圧迫] ※両肘を曲げずに垂直に 圧迫する



※胸骨圧迫部位
強く、速く、絶え間なく



⑥ [気道確保] (頭部後屈あご先挙上法)



⑦ [人工呼吸] 1秒かけて吹き込む(2回) ※胸が上がるのを確認する



⑧ [AEDの到着と準備] ※傷病者の近くに置く



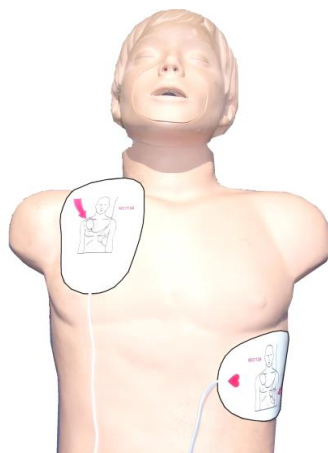
※AEDが到着するまでは、心肺蘇生
(胸骨圧迫+人工呼吸)を繰り返す

⑨ [AEDの電源を入れる] 音声ガイダンスが流れます



※ふたを開けると、自動的に電源
が入る機種もあります。

⑩ [電極パッドを貼る位置]



⑪ [心電図の解析] ※音声の指示に従う



⑫ ショックボタンを押す